

NCCU NEWS

東北総支部のみなさんへ

東北総支部第23号

2013年8月22日発行

UA ゼンセン日本介護クラフトユニオン

発行人 NCCU事務局長 染川 朗

編集人 東北総支部長 根立 一成

連絡先 上記と同じ

署名活動にご協力を！

みんなで取り組む NCCU の活動の中にはさまざまな要素があります。社会貢献活動もその中の大切な柱です。

労働組合の活動は、力の強弱や貧富の差により「生きづらい人」、を如何に少なくするか、という大きな働きでもあります。そういった、いわゆる格差が強く出ている社会は、争いや犯罪など生活の乱れが顕著に現れてくるものです。より多くの人々が「生きやすい」バランスの取れた社会を目指すことを求める、これも労働組合の存在意義となっています。

今回、「拉致被害者の一刻も早い救出を」を政府にあらためて要請する署名協力をお願いです。政府認定失踪者の中には、わたしたちの仲間 UA ゼンセン(当時はゼンセン同盟)の方もいます、また拉致疑いのある特定失踪者の中には組合員のご家族も含まれています。

拉致問題の一日も早い解決は、日本人だれもが願い、求めるものであると思います。職場の皆さんで支え合い、署名活動にご協力いただけるよう、何卒ご配慮をお願いいたします。

○今回の署名活動期間 2013年10月25日(金)まで

※誠にお手数かけますが、署名していただいた署名用紙を、以下まで郵送していただければ幸いです。(署名用紙ですので原本提出となることをご理解願います)

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町 2-12-7 ハーネル仙台 7F

UA ゼンセン宮城県支部内 NCCU 根立

○署名について

恐れ入りますが、氏名欄、住所欄は、同じでも「ㇿ」でなく同じ文字でご記入をお願いいたします。出来ればご家族分も署名をお願いいたします。

○署名用紙について

署名用紙は、この NCCU NEWS の 2 枚目をご使用願います。

1 枚の用紙署名枠全部書ききれないものがあったとしても結構です。お手数ですが用紙はコピーにてご対応をお願いいたします。

☆この件に関するお問い合わせは、NCCU 東北総支部 根立(090-8940-8082)まで

内閣総理大臣 殿

拉致被害者全員の一刻も早い救出を！

～拉致問題の解決は国家最優先課題、私たちの仲間を帰して！～

我々UAゼンセンは、北朝鮮によって拉致された仲間の一刻も早い救出を求めて、現在、署名活動やカンパ活動に取り組んでいます。

現在政府が認定している失踪者の中に、失踪当時ゼンセン同盟の組合員であった松本京子さん(1977年10月21日鳥取県で失踪、2006年政府拉致認定)がおり、拉致の可能性のある特定失踪者の中にも、組合員の家族(大政由美さん、1991年3月28日、韓国で失踪)が含まれています。

政府は、政府が認定している拉致被害者のみならず、拉致の疑いがある失踪者も含め、全力で調査を行い、拉致被害者の生存を確認し、拉致被害者全員を一刻も早く救出するよう、強く要請します。

氏 名	住 所

事務局 UAゼンセン ヤングリーブス

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-16

Tel 03-3288-3586 Fax 03-3288-3687



※署名は、目的以外に使用することはありません。